

一関工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	日本語Ⅱ A
科目基礎情報						
科目番号	0070		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	一般科目		対象学年	3		
開設期	前期		週時間数	2		
教科書/教材	石川九楊『日本論 文字と言葉がつくった国』					
担当教員	平野 一成					
到達目標						
①講義や日常会話などの日本語を正確に聞きとることができる。 ②日本語として正確かつ自然な発話ができる。 ③講義や日常生活に必要な漢字語彙が理解できる。 【教育目標】 A・B						
【教育目標】 【学習・教育到達目標】						
【キーワード】 日本語・聴解・ディクテーション・シャドーイング・漢字						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1 ①講義や日常会話などの日本語を正確に聞きとることができる。	講義や発話において、助詞や発話意図、ニュアンスなどを正確に理解することができる。		講義や発話において、その内容を正確に理解することができる。		講義や発話において、その内容の大意を理解することができない。	
評価項目2 ②日本語として正確かつ自然な発話ができる。	正確なイントネーションとプロミネンスを用いた発話ができる。適切な形式の相づちが打てる。		イントネーションやプロミネンスを意識して発話ができる。相づちが打てる。		イントネーションやプロミネンスが不自然である。相づちが打てないまたは不自然である。	
評価項目3 ③講義や日常生活に必要な漢字語彙が理解できる。	教科書や校内掲示などの漢字が正しく理解でき、書くことができる。		教科書や校内掲示などの漢字がほぼ理解でき、書くこともできる。		教科書や校内掲示などの漢字が理解できない。JLPT-N3レベル以上の漢字が正しく書けない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	日本語のディクテーションを通して、正確に日本語を聞きとる練習を繰り返し行う。その後、シャドーイングを行い耳で聞いた内容を即時に口頭再生する練習を行うことで、自然な日本語発話に慣れる。また、JLPT-N3からN1レベルの漢字の読み、書きの練習を行い日常生活・授業で使用する漢字語彙に慣れる。					
授業の進め方・方法	聴解教材を用いたディクテーション(耳で聞いた内容を正確に文字化する練習)とシャドーイング(耳で聞いた内容を正確に口頭で再生する練習)を毎回行う。また、各回20個前後の新出漢字について、その音読み・訓読み、意味、書き順を指導する。漢字については各回の授業冒頭で、前回の学習内容に関するクイズを実施する。教材は学生のレベルによって適宜変更を行う。					
注意点	【事前学習】 指定された新出語彙の母語訳を調べておくこと。漢字の書き取り練習を行うこと。 【評価方法・評価基準】 試験結果(60%)、漢字クイズ(20%)、宿題(20%)で評価する。宿題は自宅での漢字の書き取り練習および新出語彙の下調べを評価する。総合成績60点以上を単位習得とする。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	日本語のレベル把握 コースオリエンテーション		現在の自分の日本語能力が把握でき、問題点を認識できる。	
		2週	国語と文字① 国語・国字①		新出漢字の音・訓読みおよび意味が理解できる。日本語による講義や会話の内容を正確に聞きとることができる。	
		3週	国語と文字② 国語・国字②		新出漢字の音・訓読みおよび意味が理解できる。日本語による講義や会話の内容を正確に聞きとることができる。	
		4週	国語と文字③ 漢字①		新出漢字の音・訓読みおよび意味が理解できる。日本語による講義や会話の内容を正確に聞きとることができる。	
		5週	国語と文字④ 漢字②		新出漢字の音・訓読みおよび意味が理解できる。日本語による講義や会話の内容を正確に聞きとることができる。	
		6週	国語と文字⑤ ひらがな語		新出漢字の音・訓読みおよび意味が理解できる。日本語による講義や会話の内容を正確に聞きとることができる。	
		7週	国語と文字⑥ カタカナ語		新出漢字の音・訓読みおよび意味が理解できる。日本語による講義や会話の内容を正確に聞きとることができる。	
		8週	中間試験			
	2ndQ	9週	日本語の構造と性格① 日本語の雑種性①		新出漢字の音・訓読みおよび意味が理解できる。	
		10週	日本語の構造と性格② 日本語の雑種性②		新出漢字の音・訓読みおよび意味が理解できる。	
		11週	日本語の構造と性格③ 漢字語①		新出漢字の音・訓読みおよび意味が理解できる。	

		12週	日本語の構造と性格④ 重箱読みと湯桶読み	新出漢字の音・訓読みおよび意味が理解できる。
		13週	日本語の構造と性格⑤ 音と訓①	新出漢字の音・訓読みおよび意味が理解できる。
		14週	日本語の構造と性格⑥ 音と訓②	新出漢字の音・訓読みおよび意味が理解できる。
		15週	期末試験	
		16週	まとめ	これまでの学習内容を振り返り、今後の日本語学習において各自が必要な点を確認する。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
		中間試験	期末試験	合計	
総合評価割合		50	50	100	
総合評価割合		50	50	100	